

ふれあい

発行 社会福祉法人 北海道宏栄社



「夕映えの北運河」
画：山田 守之

もくじ

- | | | | |
|-----------------------------|------|------------------------------|-----|
| ● 理事長挨拶／三上晃司さん就職決定 | 2頁 | ● 自治会懇談会／カラオケパーティー | 8頁 |
| ● 北海道障害者スポーツ大会／高橋一文さん「道展」入選 | 3頁 | ● 障がい者合同面接会／就労アセスメント | 9頁 |
| ● 想いDEフォト | 4～5頁 | ● 内部研修／寄贈品／自動販売機設置 | 10頁 |
| ● そばボランティア夕食会 | 6頁 | ● 職場体験実習／新利用者の紹介／表紙について／編集後記 | 11頁 |
| ● 行事食・選択食 | 7頁 | ● 施設のご案内／施設の利用状況／宏栄社の略図 | 12頁 |

理事長あいさつ

理事長 吉村 克之



新年明けましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。また関係各位には日頃から社会福祉活動に対して、多大なるご尽力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

昨年、国外ではイスラム国による邦人の人質殺害、バンコクで爆弾テロ、パリで同時テロ等の悲惨な事件、中国リスクで世界同時株安、国内では統一地方選挙、安保関連法案の成立、TPP交渉の成立、マイナンバー法の施行、くい打ちデータ改ざん等いろいろな出来事があり、めまぐるしい一年であったと思います。今年は少なくとも人の命にかかわる悲惨な事件はなくなって欲しいものであります。

さて、当法人の事業計画の一つとして取り組んだ組織体制については、ホテルリネン部門と寝具部門にそれぞれ課長を配置したことにより、きめ細かい管理・指導が可能となり、工場全体の効率化のアップにつながられたと思います。また円安の影響で外国人観光客が増加し、昨年については全く閑散期がなく忙しい状況が続いたことにより、売上は昨年よりも伸びており、3月での決算は予算計上した目標額を達成できるのではないかと期待しているところであります。

福祉関係では、入所・通所の利用者数はほとんど変わらない状況が続いておりますが、就労移行サービスを利用している利用者さんが、12月に市内の企業に就職することができました。これは昨年の8月に一人が就職した後に続く実績となり、誠に喜ばしいことと思っております。

2年目を迎える相談支援事業所「あおば」については、計画相談やモニタリングの件数が着実に増加してきております。

その他、全国的にも問題となっている虐待について重点施策として取り組みました。利用者さんにかかわる従業員全員を対象として、6か月ごとにアンケート調査を行い、虐待につながる言動や行ないがどうかの実態把握を行いました。その調査結果を全員に周知し、従業員が日々の業務の中で常に虐待について意識してもらうような環境作りに努めました。また虐待の研修では従来職員だけを対象としておりましたが、昨年はパート職員も含む全従業員を対象として初めて実施しました。今後も絶対に虐待が起きないような環境作りに力を注ぐと同時に、今年も利用者の皆さんが明るく希望に満ちた生活が送れるよう、職員一同頑張っております。

三上晃司さんが株式会社小樽海洋水産に就職しました!

平成27年4月から3ヶ月間のトライアル雇用を経て、7月6日付けで株式会社小樽海洋水産に就職が決まりました!

三上さんの仕事体験談

主な仕事内容はバット洗いです。力仕事で冷たい水を長時間使うため大変ですが、頑張っていると周りの社員から褒められ、とてもやりがいを感じています。これからも頑張っていきます。



～三上さんより利用者の皆さんへ～

大変な事もありますが、諦めずに就職活動頑張ってください。

【株式会社小樽海洋水産】 代表者／代表取締役：松田 互
小樽高島漁港区を拠点に、魚介類を使用したギフト製品を製造している会社です。
取り扱い商品名／甘えび魚醤油、鍋、漬け魚切身、魚卵、サケ、松前漬けなど
所在地／小樽市高島1丁目3番4号 電話番号／0134-33-6323
URL / <http://www.otaru-kaiyo.co.jp>



北海道障害者スポーツ大会

平成27年8月30日（日）小樽手宮公園競技場で第53回北海道障害者スポーツ大会が開催されました！今年は全道各地から、選手639名と大会関係者248名が参加した大規模な大会となりました。

12年ぶりの地元小樽での開催とあって、北海道宏栄社からは11名の利用者さんが参加し大いに盛り上がりました。

参加競技は50m走、800m走、ソフトボール投げ、立ち幅跳びです。大会に向けて練習を重ね、たくさんのメダルを獲得することができました！！

結果発表

【金メダル】

高橋 克史さん（800m走）
網干 一男さん（ソフトボール投げ）
長谷川雅紀さん（ソフトボール投げ）

【銀メダル】

佐藤 彰恒さん（50m走）
室井 勝二さん（立ち幅跳び）
齋藤 薫さん（ソフトボール投げ）
西川 民司さん（ソフトボール投げ）

【銅メダル】

岡崎 敏夫さん（立ち幅跳び）
川端 忠明さん（ソフトボール投げ）
松田 幸一さん（ソフトボール投げ）



第90回 道展に入選しました！



「自重で剥がれ歪む円」 高橋一文 作

平成27年10月14日～11月1日に札幌市民ギャラリーにて開催された道展に高橋一文さんの作品が入選しました。

作品名：「^{じしゅう}自重^はで^{ゆが}剥がれ^{えん}歪む円」

■作者コメント

「円」が好きなので、癒される形をプラスチックの素材を利用して制作しました。

制作していて難しかった点は、「円」が歪んでしまい、きれいな形にならなかったことです。

しかし、それを活かして作品のタイトルにしました。

※道展

大正14年に北海道初の美術公募展として開催され、今年で90周年を迎える。会員・会友330余名と一般入選者を含めた500余点の作品となる展覧会は、道民から「道展」として親しまれ、新人の登竜門として、また、美術愛好家の鑑賞の場として芸術の秋を彩っている。

想

い

DE

フオ

ト

秋祭り



北海道障害者フライングディスク (つどい)

おたる運河ロードレース



野球観戦 (札幌ド)



おたる潮まつり

クリスマス忘年会



ク大会

北海道障害者ボウリング大会 (オタルボウル)



北海道障害者水泳大会 (平岸プール)

ーム)



そばボランティア夕食会

毎年恒例となりました小樽蕎麦商組合青年部による「そばボランティア夕食会」が12月1日に行われ、美味しいそばとうどんをいただきました。

自然と出ている笑みと『美味しい』という言葉、そして食べ終わった後に青年部の皆さんに『ごちそうさまでした!』と、元気にお礼を述べていました。

小樽蕎麦商組合青年部の皆様、本当にありがとうございます。



昭和56年9月17日に小樽蕎麦商組合青年部さんのボランティア訪問がスタートし、今年で33回目を迎えました。

このボランティア訪問は、青年部のみなさんの「外食の機会が少ない皆さんに本物のおそばを味わってもらいたい」という気持ちで調理奉仕活動が始まったと聞いています。

当初はおかわりも自由にできたようで、5杯おかわりした方もいるそうです（笑）。現在は体調の事を考え、1人2杯までとなっています。

年々メニューも増え、天ぷら、とろろ、カレー南蛮等、色々なそばをご提供していただいております。

平成12年、13年には、手打ち蕎麦の実演や、利用者と共にそば粉をこねたり、めん棒でのばすなどの作業を体験させていただきました。

そして今年もまた、美味しいそばをふるまっていただきました。毎年、そばを食べ、笑顔になる利用者さんを見ると、職員も温かい気持ちになることができます。毎年、平日のお忙しい時間帯にもかかわらず、美味しいおそばをご提供していただき、本当にありがとうございます。

★ボランティアで協力いただいたお店のご紹介★

蕎麦処 伊佐美屋
住所 小樽市花園4-7-2
電話 0134-22-3095

信州屋 支店
住所 小樽市花園1-11-13
電話 0134-32-0912

蕎麦処 やま安
住所 小樽市稲穂3-6-1
電話 0134-22-4622

両国 塩谷店
住所 小樽市塩谷1-4-28
電話 0134-26-3885

名代生蕎麦 一福
住所 小樽市色内1-6-8
電話 0134-22-1043

そば処 天狗山
住所 小樽市緑2-3-7
電話 0134-25-7618

小樽蕎麦屋 簀半
住所 小樽市稲穂2-19-14
電話 0134-33-1212

蕎麦 両国分店
住所 小樽市稲穂2-19-14
電話 0134-22-5222

蕎麦切 いつき
住所 余市町黒川町4-43-1
電話 0135-48-5722



行事食・選択食



1年を通して、月に一度行事食がありました。

四季折々の食材を使用したメニューに、利用者の皆さんからもたくさんの笑顔が見られました。

ひな祭り

- ・桜ちらし寿司
- ・すまし汁
- ・天ぷら盛り合わせ
- ・うどんと蒲鉾の和え物
- ・桜餅



お祭り

- ・鰻のひつまぶし
- ・すまし汁
- ・鶏肉のグリル
梅ソースがけ
- ・冬瓜のあんかけ
- ・西瓜ロールケーキ



長寿の祝

- ・赤飯
- ・すまし汁
- ・海老天ぷら
- ・煮物盛り合わせ
- ・変わり茶碗蒸し



紅葉狩り

- ・栗ご飯
- ・お吸い物
- ・鯖の竜田揚げ
- ・薩摩芋の炊き合わせ
- ・豆腐しゅうまい蒸し



選択食を2回実施しました。

利用者の皆さんもどちらのメニューにするか楽しみながら選んでいました。

第1回選択食

第2回選択食

A定食

- ・麻婆豆腐丼
- ・玉子とニラのスープ
- ・切り干し大根と
いんげん煮
- ・ほうれん草の
胡麻和え
- ・フルーツ（バナナ）



A定食

- ・ご飯
- ・チーズハンバーグ
- ・味噌汁
（絹豆腐・長葱）
- ・ほうれん草と
きのこのソテー
- ・フルーツ杏仁



B定食

- ・中華丼
- ・玉子とニラのスープ
- ・切り干し大根と
いんげん煮
- ・ほうれん草の
胡麻和え
- ・フルーツ（バナナ）



B定食

- ・ご飯
- ・焼き魚
- ・味噌汁
（絹豆腐・長葱）
- ・ほうれん草と
きのこのソテー
- ・フルーツ杏仁



より良い施設を目指して! (自治会懇談会)

今回は、利用者さんで構成する自治会と施設との懇談会について紹介します。

自治会懇談会は、定期的で開催しており、利用者さんからの様々な要望を聞き、施設からは、自治会からの要望に対する回答や行事などの連絡事項、福祉情報を伝える場としております。

参加人数は、自治会からは会長のほか役員7名、施設からは、常務理事のほか職員5名が参加し、毎回熱心な話し合いを行っています。具体的には、寮内の設備や行事に関する要望、時には工賃について話し合うこともあります。この懇談会によってサービスの改善や、相互の信頼を高めることにもつながっています。

施設としても、この自治会懇談会を通じて利用者のニーズを把握することが、より良い施設づくりのためには大変重要と考えており、今後も自治会と二人三脚で歩んでいきたいと思っています。



カラオケパーティー

毎月第4土曜日に仕事が終わってから、自治会主催でカラオケパーティーを開催しています。

会費は1人200円（飲み物、お菓子代）で、毎回10~20名が参加しています。

カラオケの機械は通信カラオケで、最新曲がいつでも歌えるようになっています。

毎回、歌って、踊って、おしゃべりをして、楽しい時間を過ごしています。まだ参加したことないかたも大歓迎ですので、みんなでワイワイ盛り上がりましょう!



就職に向けての取り組み

平成27年10月27日（火）に「北海きたえーる」で行われた「障がい者就職面接会」で、利用者さん2名が面接を受けました。

面接会当日に向け、事前に開催した勉強会では合同面接会参加への心構え、当日の服装や持ち物、交通手段等について確認しました。その後、生活支援員とともに履歴書のチェックや面接練習を何度も行い、さらに本番直前に開催された外部での面接練習会にも参加し、面接時に注意すべきところの確認を行いました。

面接終了後の振り返りの中で、「面接練習の時と同じ質問を聞かれ、焦ることなく答えることが出来た」「練習とは違って、上手く言えなかった」等、出来たところ・反省するところがあったようですが、面接を終えてほっとした様子でした。

今後も施設内での勉強会の開催や面接会への参加を重ねていき、就職に向けて支援していきたいと考えています。



勉強会の様子



障がい者合同面接会会場

就労アセスメントについて

障がいがあって就労経験（アルバイトを含む）のない方（*1）が安心して「働く場」に移行でき、そして安定して働き続けるために今年度より『就労支援事業所による就労アセスメント』が義務付けられました。

宏栄社では以下のプログラムに沿って10日間の日程（*2）で就労アセスメントを実施しており、これまでに4名の方の受け入れをしています。

（*1）50歳以上の方または障害基礎年金1級受給者は対象外

（*2）アセスメントの内容によっては多少の変更があります

- ①導入期 → 作業を体験することに対する不安の解消を主目的として、簡易作業に取り組む
- ②適応期 → 立位での作業を中心とし、新しい作業環境への適応能力を見極める
- ③第1回事業所内会議（導入期・適応期の振り返り）
- ④実践期 → 一般企業に近い環境で作業に取り組み、作業能力の向上性を見る。
- ⑤第2回事業所内会議（全体の振り返り）
- ⑥アセスメント会議（最終評価）



（紙面担当／武田守、高田栄一郎、永井美有）

内部研修

北海道宏栄社では、職員のスキルアップのために内部研修を実施しています。
7月から11月まで研修を実施し、虐待防止に関することやリーダーの役割等について勉強をしました。



■コンプライアンスの遵守について
株式会社吉岡経営センター 近藤 日出男氏



■メンタルヘルス研修
独立行政法人労働者健康福祉機構 山村 弘美氏



■虐待防止研修会（伝達研修）
早坂 雅志（クリーニング2課長）



■リーダー研修
株式会社吉岡経営センター 近藤 日出男氏

自動販売機を設置しました

サントリーフーズ（株）さんの自動販売機を設置しました。

この自動販売機は、災害などの緊急時に誰でも飲料を無料で取り出すことの出来る自動販売機です。

飲料の備蓄にもなるため、設置しました。

売上の一部は、北海道身体障害者福祉協会へ寄付されます。



寄贈品

小樽蕎麦商組合青年部 様

日本中国料理協会小樽支部 様

株式会社かま栄 様

北海道麺類飲食業
生活衛生同業組合青年連合会 様

北海道コカ・コーラボトリング
株式会社 様

北海道麒麟ビバレッジサービス
株式会社 様

サントリーフーズ株式会社 様

職場体験学習 ごくろうさまでした!

平成27年7月15日(水)に岩見沢光陵中学特別支援学級の生徒さん5名の職場体験学習を受け入れました。

体験した作業は、ユカタの捌きやタオルのたたみ作業で、戸惑いつつも一生懸命作業に取り組んでいました。

この職場体験学習は、宿泊研修の一環として行われ、生徒さんにとっても楽しい思い出と同時に、実際の仕事を体験することができ、緊張しながらも楽しかったようです。

皆さん大変お疲れ様でした。



新しい利用者さんの紹介

ほぞい ひとし
細井 仁さん

- 所属 クリーニング 1課
- 趣味 水泳 カクテル作り

●一言 よろしくお祈いします。

いのうえ ゆうすけ
井上 裕介さん

- 所属 クリーニング 2課
- 趣味 パソコン 音楽鑑賞

●一言 頑張ります。

もり あゆみ
森 歩さん

- 所属 クリーニング 2課
- 趣味 TV鑑賞 (刑事物)

●一言 どうぞよろしくお祈いします。

表紙について

【作者紹介】

- 洋画家 山田守之氏 (小樽美術協会会員)
- 小樽市出身
 - 平成11年より当法人理事
 - 画歴
 - ・油彩を始めて50年
 - ・油絵個展を10回開催
 - ・小樽市民美術展 第25回記念大賞受賞
 - ・小樽信用金庫のカレンダーに、2001年、2010年、2015年と3回採用される

【作品紹介】

「夕映えの北運河」
北運河(南北500m)には、旧運河の水面(40m巾)がそのまま残っている。かつては運河沿いに石造りの倉庫が沢山つらなっていた。現在は5棟しか残っていない。父倉庫、澁澤倉庫(1895年築)、増田倉庫(1903年築)、広海倉庫(1889年築)、右近倉庫(1894年築)等々。観光都市としてこれからの小樽市の発展のためにも、北運河の再開発が望まれる。



編集後記

新年、明けましておめでとうございます。

新年号も7月以降の半年間に取り組んだ様々な出来事を、より分かりやすく記事にして皆様のお手元にお届けすることができました。

今年もさらに編集技術に磨きをかけ、より良い紙面づくりを目指して頑張りたいと思います。

新しい年を迎え、広報誌「ふれあい」をよろしくお願いするとともに、皆様にとっても輝かしい年となることをご祈念いたします。

【編集長：武田 守】

各施設のご案内



社会福祉法人
〒047-0011

北海道宏栄社

小樽市天神2丁目8番2号

電話代表 ☎ 0134-25-1551 FAX 0134-29-3284

営業直通 ☎ 0134-31-5625 FAX 0134-33-3178

ホームページ <http://www.koueisyu.or.jp/> メールアドレス selp@koueisyu.or.jp

(営業時間) ■平日■ 8:40~17:00 ■土曜■ 8:40~14:50 ■日曜■ 定休日

障害者支援施設 北海道宏栄社 (定員54名)

障がいのある方に、施設入所支援を提供しながら、日中活動の場として生活介護事業(生産型)を提供する施設です。

●施設入所支援事業(定員54名)

快適な寮生活を提供します。施設内はバリアフリーで居室はすべて個室です。入浴や食事も提供します。

●生活介護事業(定員54名)

日中活動の場として、軽作業等の生産活動の機会を提供します。希望に応じて食事の提供も可能です。

●就労継続支援B型事業(定員15名)

一般就労が困難な方に、雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

☎ 0134-25-1551

障害福祉サービス事業 宏栄セルブ (定員60名)

障がいのある方に、自宅などから通っていただき、就労に向けてのサービスを提供する施設です。

●就労移行支援事業(定員10名)

一般の会社に就労を希望する方が、おおよそ2年間、施設内での作業訓練や事業所での実習を行うサービスです。

●就労継続支援A型事業(定員10名)

障がいが理由で一般就労が困難な65歳未満の方に、施設との雇用契約に基づく就労支援を提供するサービスです。

●就労継続支援B型事業(定員40名)

一般就労が困難な方に、雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

☎ 0134-25-1551

相談支援事業所 あおば

在宅の障がいのある方の生活上の困りごとや障がいについての質問、福祉サービスの利用について相談を受ける事業所です。

●一般相談支援事業 ●特定相談支援事業 ●障害児相談支援事業

☎ 0134-27-4722

FAX 0134-33-1131

福祉ホーム

宏栄社福祉ホーム

(居室数14室・定員20名)

障がいのある方に、バリアフリー対応の居室を提供します。単身用と夫婦用の居室があります。

☎ 0134-24-7551

宏栄社の所在地



施設の利用状況

(平成27年12月1日現在)

区分	定員	利用者数				
		男性	女性	合計		
北海道 宏栄社 (入所)	施設入所支援	54	37	10	47	
	日中 活動	生活介護	54	31	8	39
		就労継続支援 B型	15	6	2	8
宏栄 セルブ (通所)	就労移行支援	10	3	0	3	
	就労継続支援 A型	10	9	0	9	
	就労継続支援 B型	40	35	14	49	

区分	居室数	利用中	空室	
				宏栄社 福祉ホーム
	夫婦用居室	6室(12名)	6室	0室

※各施設をご利用希望の方は、お問い合わせください。